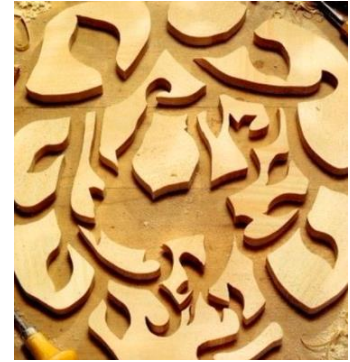


わくわく元気久賀っ子！

令和3年6月17日(木)
五島市立久賀小中学校
小学校通信 No.23
文責：尾崎

職員講話を行いました。

16日(水)のチャレンジタイムに、3回目の職員講話を行いました。今回は、浦川教頭先生が、錯視を利用しただまし絵を紹介してくれました。だまし絵は、離れて見たり、向きを変えたりすると、別のものが見えてきます。人や出来事も同じで、別の角度から考えてみると、新たな発見があるかもしれません。多面的、多角的に物事を捉える力を大切にしましょうね、というお話でした。



森の動物が隠れているそうです。

【講話の様子】



方言カルタをしました



職員講話と同じく、16日(水)に、武藤蘭子さんを講師としてお招きして、五島弁の方言カルタをしました。武藤さんに札を読んでいただき、みんなで競って遊びました。札を読みながら、五島弁の解説をしてもらい、「そうだったのか〜」、「聞いたことある！」と楽しく活動できました。

【子ども達の感想の一部】

湊人さん	カルタで、「おおぼんげな」という五島弁を覚えました。
陽菜さん	みんなでたくさんカルタをすることができて楽しかったです。
覚さん	五島弁を10こ覚えて、福岡のお家の人に教えたいです。
碧さん	僕も武藤さんのように、速さに気をつけて読みたいです。

児童生徒総会が開かれました

方言カルタと同じく、16日（水）に、令和3年度の児童生徒総会が行われました。昨年度の取組や会則の確認、今年度の活動検討と、子ども達にとっては難しい内容もあったかもしれませんが、それでも、きれいな姿勢で中学生の話をしっかりと聞こうとする姿がたくさん見られ、とても嬉しく思いました。自分たちの学校を、自分たちでよくしていこうとする態度を、これからも大切にしていきます。